



1



2



3



4



5



6



7



8



9



10

春に舞鶴公園で出合える

植物や野鳥、昆虫たち。

1. イソヒヨドリの囀りが響き渡る／2. エノキの若葉はサラダ色／3. パステルカラーが美しいキウリグサ／4. 常緑樹のクスノキだけど新葉は色めく／5. 4月に入ると飛び始めるコムスジ／6. 精一杯花開いたハコベ／7. 花からして小判のようなコバンソウ／8. 蓮濠に年中暮らすカワセミ／9. 通りすぎりにキビタキの美声を聴く／10. 水面の新緑にハスの若葉が映える（撮影・解説：勝瀬 志保氏）



舞鶴公園にて。「今まで筆筒で眠っていた母の着物の袖に通すことが最近の楽しみです」

## profile

### 勝瀬 志保

KATSUSE SHIHO

福岡市在住  
文筆家

九州の達人  
Master of Kyushu

| 37 |

頑張るあなたを紹介するコーナーです

## 都心の生きものを 撮り続ける

福岡市の舞鶴公園に飛来する野鳥や昆虫、植物を10年にわたって撮り続けている人がいる。文筆家の勝瀬志保さんだ。2011年には、四季折々に変化する大濠の表情を紹介した「大濠の季節」も出版している。

「都心部に豊かな自然があることを知ってほしいです。多様な生きものがいる環境は、命の大切さも教えてくれます」

地域の公民館や老人福祉センターで、自然講座を頼まれることも多い。近隣の小学校で自然観察の授業を行い、子どもたちからは「しほはかせ」と慕われている。

「今朝も舞鶴公園に行って写真を撮りました。撮りためた写真がたくさんあるので、また本を出したいですね」

勝瀬さんは今日もカメラを手に公園を散策し、草木や小さな生きもののたちの営みにそっと寄り添う。



自著「大濠の季節」(海鳥社)